一般社団法人宮城県作業療法士会 教育部 部長 小野寺 大樹 (公印省略)

一般社団法人 宮城県作業療法士会教育部主催

# 令和 5 年度 現職者共通研修開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のことと、お慶び申し上げます。

この度、当士会では下記の通り令和 5 年度現職者共通研修を開催いたします。皆様ご多忙中とは存じますが、参加いただけますようご案内申し上げます。既に受講済みの会員の方は、無料にて研修会の聴講も可能となっております、学び直しの機会にお役立て頂けますと幸いです。 聴講制度につきましては最後にも詳細を記載致しました。

多くの会員の皆様にご参加いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

### 1.日 程:

# 令和5年12月9日(土)

9:00~10:30「保健・医療・福祉と地域支援」(受付8:50~)講師:三浦 晃 氏 (株式会社リエンズ)

10:50~12:20 「作業療法における協業・後輩育成」(受付 10:40~) 講師:藤井 貴 氏 (東北保健医療専門学校)

## 令和 5 年 12 月 10 日(日)

9:00~10:30「職業倫理」(受付8:50~)講師:上遠野 純子 氏(東北保健医療専門学校)

10:50~12:20「作業療法の可能性」(受付 10:40~)講師: 高橋 由美 氏(東北文化学園大学)

13:00~14:30「日本と世界の作業療法の動向」(受付12:50~)講師:佐藤 善久 氏(東北福祉大学)

※ご希望の1テーマからの参加申し込みも可能です。各テーマの学習目標は2ページ目をご参照ください。

**2.方 法**: オンライン(Zoom)にて開催

3.参加対象:日本作業療法士協会会員(今年度会費納入済みの方)

4.参加費:1テーマにつき

会員(各都道府県士会会員)1000円 非会員(各都道府県士会会員でない方)2000円

聴講希望者(宮城県作業療法士会会員限定で既に単位取得済みの方)無料

※日本作業療法士協会会員であっても各都道府県士会会員でない方は非会員扱いとなります。 各都道府県士会に所属の確認をさせていただく場合があります。

※参加費は事前振込となります。振込方法については後日申し込みされたメールアドレスへ連絡を致します。 振込期日:令和5年12月4日(月)

**5.申し込み**:宮城県作業療法士会ホームページもしくは右の QR コードからお申し込みください。

申込締切:令和5年12月1日(金) 公文書依頼締切:令和5年11月27日(月)

※尚、公文書の必要な方は締切までに当士会事務局に直接電話連絡をお願いいたします。

(TEL: 022-263-0098)

※申し込み後、web メールから返信いたします。申し込みには、必ず受信できる メールアドレスを入力ください。携帯キャリアのメール(@以下が携帯通信会社ドメイン)は 出来るだけ使用をお控えください。研修会前日までに申し込みされたメールアドレス宛に Zoomのミーティング ID、パスコード等の詳細情報を連絡させていただきます。返信がない場合、 お手数ですが下記問い合わせ先にご連絡ください



- 6.単位認定:生涯教育制度の現職者共通研修の該当テーマが受講修了となります。後日、日本作業療法士協会会員ポータルサイトの「受講履歴」に反映されます。生涯教育制度についての詳しくは日本作業療法士協会ホームページをご覧ください。【URL: https://www.jaot.or.jp/continuing\_education/】
  - ※事務局が修了手続きを行う際に「協会会員番号」が必要となります。入会申請中の方は協会番号が決定次第の 登録となりますので、ポータルサイトへの反映が遅くなることをご了承ください。
  - ※修了手続きは参加費納入が確認された方のみ行います。必ず期日までに参加費の納入をお願いいたします。
- 7.そ の 他: オンライン (Zoom) での参加は、インターネット接続が可能な環境が整っている必要があります。

また、大変申し訳ありませんがスマートフォン、携帯電話での参加は不可とさせていただきます。

詳しくは、宮城県作業療法士会ホームページの「Web システム導入について」をご覧ください。

【リンク:「WEB会議システム導入について」はこちらから】

#### 8.学習目標:

### 【保健・医療・福祉と地域支援】

- 1) 保健・医療・福祉におけるリハビリテーションの枠組みについて理解する
- 2) 地域社会の保健・医療・福祉・教育に関する特性および現状を理解する
- 3)地域生活における作業療法(作業療法士)の役割を理解する

#### 【作業療法における協業・後輩育成】

- 1) 対象者・家族との信頼関係の築き方を学ぶ
- 2) 作業療法・他職種それぞれの専門性を理解し、連携のとり方を学ぶ
- 3) 職場における後輩育成の意義と方法を学ぶ
- 4) 臨床実習指導に必要な知識と学生気質を理解する

## 【職業倫理】

- 1) 専門職として職業倫理を高める重要性を理解する
- 2) 作業療法士の職業倫理に関する問題解決能力を高める
- 3)作業療法(士)に関連する法規や社会保障制度について理解する

## 【作業療法の可能性】

- 1)作業療法実践における社会資源を活用した地域生活の支援方法について理解する
- 2) 作業療法の可能性を知る
- 3) 災害時の作業療法士の役割を理解する

# 【日本と世界の作業療法の動向】

- 1) 日本の作業療法と作業療法士の現状を理解する
- 2)世界の作業療法と作業療法士の現状を理解する
- 3) 国際交流・国際協力の役割・実際を理解する

### ~聴講制度について~

- ・既に単位取得済み(受講済みテーマ)の会員は学び直しの機会として参加費無料にて研修会の聴講を可能とします。
- ・聴講制度(以後、聴講者)の対象者は宮城県作業療法士会会員限定とします。
- ※単位取得がまだの会員は聴講者ではなく、従来通り、受講の申し込み(参加費有料)による参加となります。
- ・聴講者は単位認定には該当しない(基礎ポイントの付与もない)ため、Zoomの画面 offでの参加も可能で、研修会時間内であれば Zoomの入退室も自由となります。

問い合わせ先:教育部生涯教育班 阿部伸洋(仙台保健福祉専門学校)

Mail: otmiyagikyouiku\*gmail.com(\*を@に変換)